



火災 地震 洪水などのときは



■ 火災が発生したら

1. LPガスを使用中の場合には、コンロや湯沸し器などの火を全て消し、LPガス容器のバルブを閉めて下さい。容器バルブの閉め方は、時計と同じ右回しです。
2. 消防署員などにLPガス容器の位置を知らせて下さい。
3. LPガス販売店に、火災が発生したことをご連絡下さい。

■ 地震が発生したら

1. LPガスを使用中の場合には、コンロや湯沸し器などの火を全て消し、器具栓、元栓を全て閉めて下さい。
2. ゆれが大きい時は、ゆれがおさまった後で、容器のバルブも閉めて下さい。
3. 大きな地震の後は、必ず販売店や保安機関の点検を受けてから、LPガスをご使用下さい。

■ 洪水が発生したら

1. LPガス容器のバルブを閉め、容器が倒れたり流されたりしないか確認して下さい。
2. もし、心配であれば、ロープなどで固定して下さい。